

[2]年金の引き下げ、公務員賃金の引き下げ、医療・介護報酬の引き下げ、雇用保険の引き下げなど、国民の所得・社会保障水準を減らしながら、大型の公共事業や金融緩和を進めるいわゆるアベノミクス政策について、賛成ですか？反対ですか？

政党					県内立候補者					
自民党	民主党	公明党	共産党	社民党	自民党 吉川ゆうみ	民主党 高橋千秋	共産党 中川たみひで	幸福実現党 小川俊介	維新の会 深尾ひろつぐ	無所属 大津しんたろう
賛成	反対	選択なし	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	反対	賛成
		この設問ではお答えできません。	株価は乱高下、金利は上昇で、はやくもアベノミクスの破たんが明らかになってきています。日本共産党は、国民の所得を増やして「デフレ不況」の悪循環から抜け出す、景気回復の大道をすすむ経済政策を提案し、暮らしと経済の再建に力をつくします。				政府が「投機とバブル」をおおる異常な経済政策は走りだすはなから「破たん」が始まっています。大型開発のバラマキ、雇用ルール弱体化、社会保障の大改悪など、国民生活に打撃を与えるものであり反対です。	90年代から続く20年不況が社会保障費の増大を招いています。(この20年で、米国、英国ともにGDPが2倍になっています。)経済成長こそ社会保障充実、国民所得の増加になります。	金融緩和を進めても明確な成長戦略が描けないようでは単なるバブル経済となり、日本の成長にはつながらない。	私の考えですが、「アベノミクス」に関しては、よくやっていると思います。プレずに、とにかく挑戦して欲しいと思います。